

平成21年4月3日
ひるがの高原スマートIC地区協議会

東海北陸自動車道 ひるがの高原スマートインターチェンジ
～ 平成21年4月1日から本格運用開始 ～

1. 概要

平成19年12月16日より社会実験を行っていた、東海北陸自動車道ひるがの高原スマートインターチェンジは、約1年間の社会実験結果を基にその効果を実証され、平成21年4月1日からの本格運用が決められました。なお、引き続き利用が可能となっていますのでお知らせいたします。

連結許可日 : 平成21年3月25日

連結する高速自動車国道の路線名 : 東海北陸自動車道

連結位置 : 岐阜県郡上市高鷲町鷲見地内

連結予定施設 : 上り線(市道八背尾線) 下り線(市道SA西線)

連結を必要とする理由 : 地域活性化及び交通の円滑化による安全性の確保、地域医療の効率化を図る。

冬季・夏季におけるひるがの高原周辺への観光施設アクセス向上による地域発展の支援

高鷲IC、国道156号に集中する観光交通の分散による渋滞解消
救急医療における救急車の到達期間、医療施設への搬送時間の短縮

計画交通量 : 850台/日(H19.12~H20.11の平均交通量)

運営形態 : 運用形態 : フル・インター形式

利用方向 : 全方向

運用時間 : 24時間

対象車種 : ETC車載器を搭載した全車種

2. 伝達式 場所：郡上市役所 3F 特別会議室
 時間：15:00～15:30
 内容：国土交通省中部地方整備局 中神道路部長より
 日置郡上市長へ連結許可書が渡されます。

~~3. 資料 社会実験を実施されました、国土交通省中部地方整備局岐阜
 国道事務所で取りとめられました、平成19年12月～平成
 20年11月までの実験結果です。(別紙)~~